

### ★高信頼制御通信研究会 (RCC)

専門委員長 片山正昭 副委員長 原 晋介・三浦 龍  
幹事 林 和則・小林孝一 幹事補佐 石井光治・小林健太郎

### ★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 平松 淳 副委員長 戸出英樹  
幹事 橋 拓至・前田英樹 幹事補佐 鎌村星平

### ★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 太郎丸 真 副委員長 村田英一・田野 哲・眞田幸俊  
幹事 岡崎彰浩・須山 聡 幹事補佐 増野 淳・山本哲矢・井上高道・旦代智哉・西村寿彦

### ★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 藤井威生 副委員長 梅林健太・有吉正行  
幹事 田久 修・石津健太郎 幹事補佐 矢野一人・稲森真美子・芝 宏礼・Gia Khanh Tran

### ★知的環境とセンサネットワーク研究会 (ASN)

専門委員長 東條 弘 副委員長 関屋大雄・岡田 啓・吉原貴仁  
幹事 塩川茂樹・清水芳孝 幹事補佐 五十嵐悠一・内藤克浩・服部聖彦・藤田裕志・米澤拓郎

◎本研究会は RCC 研究会と NS 研究会, RCS 研究会, SR 研究会, ASN 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 7月29日(水) 9:00~17:05  
30日(木) 9:00~16:55  
31日(金) 9:00~17:05

会場 JA長野県ビル(長野市南長野北石堂町1177-3。JR長野駅から徒歩10分。http://www.naganoken-jabill.co.jp/  
TEL [026] 269-5255 田久 修)

議題 無線分散ネットワーク, M2M (Machine-to-Machine), D2D (Device-to-Device), 一般

29日午前 RCC セッション (12A 会議室) (10:50~11:40)

RCC-1. 低レート符号化 OFDM に基づく制御通信用低遅延アクセス方式に関する一検討

○堀 勇太・落合秀樹(横浜国大)

RCC-2. ハフマン符号を適用した無線フィードバック制御システムのデータレート制限下における性能評価

○永田篤史・小林健太郎・岡田 啓・片山正昭(名大)

29日午後 ASN セッション2 (12A 会議室) (13:10~14:50)

ASN-3. LEAP: Low Energy Adaptive routing Protocol for Improved Energy Efficiency in WSNs

Aashish V・Abishek M・○Sonal S・S Charishma (BMSCE)

ASN-4. ワイヤレスセンサネットワークのネットワーク安定性向上に向けた経路メンテナンス手法の提案

○石橋孝一(三菱電機)・山岡克式(東工大)

ASN-5. 路上空間を用いたセンサネットワークのリレーノード配置方式について

○今井博英・間瀬憲一(新潟大)・岡田 啓(名大)・中野敬介(新潟大)

ASN-6. 無線同期技術による測位システムの検討 ○東坂悠司・坂本岳文・土井裕介(東芝)

ASN セッション4 (12A 会議室) (15:00~16:40)

ASN-7. 複数アクセスポイントからのビーコンフレームの受信信号強度に基づく Proximity Test

○縣 侑吾・洪 志勲・大槻知明(慶大)

ASN-8. 構造物モニタリングのための無線信号記録ストレージの検討

○脇坂優樹・市川晴久・川喜田佑介(電通大)

ASN-9. 低コストでビームフォーミングを実現するための仮想アレーアンテナ技術の実験的検討

○大辻太一・吉田高英・菅原弘人(NEC)

ASN-10. 活動促進のためのスマートフォンを利用したセンサデータ統合型動画記録・共有・分析プラットフォーム

○西山勇毅・米澤拓郎・中澤 仁・徳田英幸(慶大)

29日午前 ASN セッション1 (12C 会議室) (9:00~10:15)

ASN-11. M2M デバイスにおけるエネルギー問題の検討

○南川 俊・前山利幸・小林達也・佐々木 整・今村文弥・阿部眞理(拓殖大)

ASN-12. Sarcasm Detection—How to Identify Sarcastic Statements in Twitter—

○Mondher Bouazizi・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)

ASN-13. マルチサブキャリア通信に対する与干渉波の発見手法 ○井上健次・川喜田佑介・市川晴久 (電通大)

ASN 研究会企画セッション1 (12C 会議室) (10:50~12:00)

ASN-14. [依頼講演] センシング技術を適用したスポーツコーチング 仰木裕嗣 (慶大)

ASN-15. [依頼講演] アイウェアで興味や関心を知る 稲見昌彦 (慶大)

29 日午後 RCS セッション1 (12C 会議室) (13:10~14:25)

RCS-16. 複数ベースステーション存在下におけるフレームレス ALOHA のターゲット重み最適化

○尾形 駿・石橋功至 (電通大)・アブレウ ジュゼッペ (ジェイコブズ大)

RCS-17. 柔軟性のある製造システム実現に向けて—製造現場における無線通信性能評価実験—

○板谷聡子・長谷川 淳 (NICT)・雨海明博 (SANRITZ)・長谷川晃朗 (ATR)

RCS-18. マルチユーザ MIMO 下りリンクにおけるブロック二重対角化法

○西本 浩・平 明德・岡崎彰浩・岡村 敦 (三菱電機)

RCS Express セッション (14:25~14:45)

RCS-19. Subarray Construction for Low Computational Design of MIMO with Large Transmitter based on Channel Correlation ○Tetsuki Taniguchi・Yoshio Karasawa (UEC)

SR セッション1 (12C 会議室) (15:00~17:05)

SR-20. 周辺システム保護電力制御機能を備えたフェージョンセンター括キャリアセンス法

○柿沼幸治・高木俊輔・坂井駿太・藤井威生 (電通大)

SR-21. 1-bit BP-DSM 方式における非線形符号間干渉の補償

○前畠 貴 (住友電工)・亀田 卓・末松憲治 (東北大)

SR-22. アナログ段での二段階自己干渉波除去構造をもつ同一チャネル全二重無線機の検討 成枝秀介 (明石高専)

SR-23. 電力検出器を用いた周波数帯域幅推定法の検討

○太田真衣 (福岡大)・田久 修 (信州大)・藤井威生 (電通大)・太郎丸 真 (福岡大)

SR-24. Polarimetric Mm-Wave Channel Measurement in a Small Office for 5G Indoor Small Cell Systems

○Minseok Kim・Kento Umeki (Niigata Univ.)・Karma Wangchuk・Jun-ichi Takada (Tokyo Inst. of Tech.)・Shigenobu Sasaki (Niigata Univ.)

30 日午前 NS セッション1 (12A 会議室) (9:00~10:15)

NS-1. ユーザコンテキスト推定方式を用いた複合災害対策システム ○飯塚 航・水野 修 (工学院大)

NS-2. 動的コンテキストを用いたホームネットワークサービス競合解消方式 ○川村慎太郎・水野 修 (工学院大)

NS-3. [奨励講演] 無線通信におけるプローブ負荷による品質劣化を考慮したアクセス遅延計測の提案

○渡部康平・中川健治 (長岡技科大)

30 日午後 特集セッション: 第5世代セルラネットワークとその新たなアプリケーションを創造する要素研究1 (12A 会議室) (13:00~14:30)

共通-4. [招待講演] 5G に向けた多素子アンテナ基地局の研究開発

○石井直人・丸田 靖・江 奕・國弘和明・池川将夫 (NEC)

共通-5. [招待講演] 高信頼遠隔制御のための制御と通信のクロスレイヤ設計 小林健太郎 (名大)

特集セッション: 第5世代セルラネットワークとその新たなアプリケーションを創造する要素研究2 (12A 会議室) (14:40~16:55)

共通-6. [招待講演] oneM2M 標準化動向—リリース1と今後の方向性— 山崎徳和 (KDDI 研)

共通-7. [招待講演] 5G 時代の移動通信コアネットワークに向けたエラスティックコアとネットワークスライシング技術 岩科 滋 (NTT ドコモ)

共通-8. [招待講演] 次世代セルラシステムにおけるネットワーク構成の柔軟性を強化するヘテロジニアスネットワーク技術 三瓶政一 (阪大)

30 日午前 特集セッション: 無線分散ネットワーク (12B 会議室) (10:30~12:00)

共通-9. [ポスター講演] 無線 LAN における端末密集環境に適したメディアアクセス制御手法の提案

○伊藤僚平・野林大起・池永全志 (九工大)

共通-10. [ポスター講演] 920 MHz 工場内通信を想定した協調伝送方式の耐障害性における実験的評価

○津村康介・井家上哲史 (明大)

共通-11. [ポスター講演] 画像センサを用いた複数移動体無線制御実験システムの構築

○基村翔大・小林健太郎・岡田 啓・片山正昭 (名大)

共通-12. [ポスター講演] MIMO 固有モード伝送におけるチャネル情報フィードバック手法に関する一考察

○洞井裕介・井家上哲史 (明大)

共通-13. [ポスター講演] IBI 存在下のフィルタ転送ビームフォーミングの性能評価

○永井聡之・宮嶋照行（茨城大）

共通-14. [ポスター講演] 下りリンク非直交多元接続における割り当てサブキャリア順序に関する検討

岡本英二（名工大）

共通-15. [ポスター講演] 周波数利用観測における高精度な電力検出のための雑音成分除去法

○水知 力・梅林健太・鈴木康夫（東京農工大）

共通-16. [ポスター講演] A Highly Efficient Transmission Scheme for Multi-hop V2V Communications on Highway

○Cong-Hoang Diem・Koya Sato・Takeo Fujii（UEC）

共通-17. [ポスター講演] コグニティブ無線用送信機における非線形歪雑音電力配分手法の検討

○藤澤佑介・富里 繁・秦 正治（岡山大）

共通-18. [ポスター講演] センサネットワークにおけるデータアグリゲーションによる消費電力と遅延の検討

○北村直樹・六浦光一・半田志郎・田久 修・笹森文仁（信州大）

共通-19. [ポスター講演] Development of channel sounder prototype for outdoor distributed wireless network

○Tossaporn Srisooksai・Jun-ichi Takada（Tokyo inst. of Tech.）

共通-20. [ポスター講演] MAC レイヤデータベースに基づく相互干渉を考慮した周波数割り当て手法の検討

○高木俊輔・藤井威生（電通大）・田久 修（信州大）・太田真衣（福岡大）

共通-21. [ポスター講演] 無線物理量変換法における混合分布推定に基づくパラメータ設計法の一検討

○中山敦喜・藤井威生（電通大）・田久 修（信州大）・太田真衣（福岡大）

共通-22. [ポスター講演] TLS type direct SIMO-OFDM channel equalization on wireless communication

○Yu Katakai（TUS, SUWA）・Minoru Komatsu・Takahiro Natori（TUS）・Nari Tanabe（TUS, SUWA）・Toshihiro Furukawa（TUS）

31 日午前 SR セッション 2（12A 会議室）（10：50～12：05）

SR-1. コグニティブ無線におけるウィンドウ処理によるオーバーラップ FFT フィルタバンクの特性改善効果

○田辺素洋・梅比良正弘（茨城大）

SR-2. 線形マルチホップ通信の全体電力に関する理論解析 ○山崎悟史（沼津高専）・大内浩司（静岡大）

SR-3. 無線物理量変換を用いた無線センサネットワークにおけるクラスタヘッド選択の検討

○藤井祥平・田久 修（信州大）・太田真衣（福岡大）・藤井威生（電通大）・笹森文仁・半田志郎（信州大）

31 日午後 RCS セッション 2（12A 会議室）（13：10～14：50）

RCS-4. アップリンクシングルキャリア非直交マルチアクセスに適した送信電力制御法の一検討

○後藤淳悟・中村 理・横枕一成・浜口泰弘（シャープ）・衣斐信介・三瓶政一（阪大）

RCS-5. トラヒックモデルを考慮した下りリンク非直交多元接続（NOMA）のシステム性能評価

○齋藤祐也（NTT ドコモ）・Anxin Li（都科摩北京通信技研）・武田和晃・ベンジャブール アナス・岸山祥久・奥村幸彦・中村武宏（NTT ドコモ）

RCS-6. 屋内シールドルーム環境における 5G ミリ波無線アクセスの下り伝送及びビーム追従特性の実験評価

○井上祐樹・岸山祥久・須山 聡・奥村幸彦（NTT ドコモ）

RCS-7. 高周波数帯 Massive MIMO ハイブリッドビームフォーミングにおける PAPR 低減法の効果

○須山 聡・奥山達樹・小原辰徳・奥村幸彦（NTT ドコモ）

RCS セッション 3（12A 会議室）（15：00～16：40）

RCS-8. 過負荷 MIMO ための基底格子縮小を用いた直列干渉補償受信機とその特性

○川口悠太・田野 哲（岡山大）・村田英一（京大）・梅原大祐（京都工繊大）

RCS-9. ダミー信号を用いた秘密通信方式における電力分配法の一検討

○中林郁弥・梅林健太・鈴木康夫（東京農工大）

RCS-10. Evaluation of Subcarrier-Selected Short Preamble for OFDM Wireless Control Systems

○Theerat Sakdejayont・Chun-Hao Liao・Hiroyuki Morikawa（Univ. of Tokyo）

RCS-11. An Evaluation of LTE-Advanced Random Access with Non-orthogonal Preamble Interference Cancellation in M2M Environment

○Tomo Morohashi・Chun-Hao Liao・Aoi Koizuka・Makoto Suzuki・Hiroyuki Morikawa（Univ. of Tokyo）

31 日午前 ASN セッション 5（12C 会議室）（9：00～10：40）

ASN-12. A sensor-based visualizable auscultatory blood pressure measurement learning support tool

○Chooi-Ling Goh（Design Algorithm Lab.）・Shigetoshi Nakatake（Univ. of Kitakyushu）

ASN-13. 心拍数の変化を考慮したスケールファクタ選択によるドップラーセンサを用いた心拍検出

○茂木瑛梨子・大槻知明（慶大）

ASN-14. 加速度センサで取得した歯磨き情報に基づく個人の識別 ○小林一樹・大槻知明（慶大）

ASN-15. 複数の無線センサネットワーク混在環境におけるパルス結合振動子モデルに基づく効率的なスケジューリング方式の提案 ○山中聡一郎・橋本匡史・若宮直紀（阪大）

31 日午前 ASN 研究会企画セッション 2 (12C 会議室) (10:50~12:00)

ASN-16. [依頼講演] インターバル速歩 能勢 博 (信州大)

ASN-17. [依頼講演] アイウェアで眠気を検出 加納慎一郎 (芝浦工大)

31 日午後 NS セッション 2 (12C 会議室) (13:10~14:50)

NS-18. WIMNET シミュレータを用いたマルチユーザ MIMO の通信性能評価

○田島滋人 (阪大)・船曳信生 (岡山大)・東野輝夫 (阪大)

NS-19. An Active Access-Point Configuration Algorithm for Wireless Local Area Networks with Heterogeneous Devices ○Md. Selim Al Mamun・Md. Ezharul Islam・Nobuo Funabiki (Okayama Univ.)

NS-20. 無線 LAN におけるバースト送信長と送信禁止期間の適応制御に基づく端末局省電力化手法

○大森康平・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

NS-21. Improvement for Throughput and Fairness in Multi-hop Wireless Ad-hoc Networks

○Nguyen Minh Tuan・Kenji Nakagawa・Kohei Watabe (Nagaoka Univ. of Tech.)

NS セッション 3 (12C 会議室) (15:00~17:05)

NS-22. [奨励講演] ソフトウェア開発品質におけるバグ密度特性と類似性への一考察

○小澤 孝・高橋 徹 (NTT)

NS-23. 複数のシンクが稼働するスマートメータネットワークにおける動的なシンク切替手法

○天津惟央・谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

NS-24. ユーザ PC コンピューティングシステムにおけるワーカ機能の Windows 実装と評価

○浅井祐介・船曳信生・青柳有輝 (岡山大)

NS-25. 四光波混合の発生を抑制する省電力光ネットワーク設計

○平田孝志 (関西大)・福地 裕・村口正弘 (東京理科大)

NS-26. Web パフォーマンス測定プラットフォーム

○中野雄介・上山憲昭・塩本公平 (NTT)・長谷川 剛・村田正幸・宮原秀夫 (阪大)

☆NS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9 月 3 日 (木), 4 日 (金) 岩手県公会堂 [未定] テーマ: ポスト IP ネットワーキング, 次世代・新世代ネットワーク (NGN), ネットワークコーディング, セッション管理 (SIP・IMS), 相互接続技術/標準化, ネットワーク構成管理及び一般

10 月 15 日 (木), 16 日 (金) 秋田大 [未定] テーマ: ネットワークアーキテクチャ (オーバレイ, P2P, ユビキタス NW, スケールフリー NW, アクティブ NW, NGN・新世代 NW), 次世代パケットトランスポート (高速 Ethernet, IP over WDM, マルチサービスパケット技術, MPLS), グリッド, 一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合せ先】**

NS 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org

鎌村星平 (NTT) TEL [0422] 59-3349

前田英樹 (NTT) TEL [0422] 59-4016

◎最新情報は, NS 研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

☆RCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8 月 17 日 (月), 18 日 (火) 福岡大 [締切済] テーマ: 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

10 月 12 日 (月), 13 日 (火) YRP (横須賀) [8 月 6 日 (木)] テーマ: 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化及び一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合せ先】**

井上高道 (NEC)

E-mail: rcs\_ac-entry@mail.ieice.org

☆SR 研究会

**【問合せ先】**

芝 宏礼

TEL [046] 240-5151

E-mail: shiba.hiroyuki@lab.ntt.co.jp

◎最新情報はSR研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

☆ASN 研究会

**【問合先】**

E-mail : [asn-sec@mail.ieice.org](mailto:asn-sec@mail.ieice.org)

◎技術研究報告（予稿集）の当日価格は、開催日が近づきますと、下記 URL より参照頂けます。

<http://db.ieice.org/jpn/books/gihou-list.php>